

令和6年度事業報告

社会福祉法人 上市町社会福祉協議会

少子高齢化の進行や総人口が減少する中で、2025年には団塊の世代が75歳以上となり、ひとり暮らしの高齢者が今後ますます増えていくことが見込まれています。さらに、個人のライフスタイルや価値観の多様化、自然災害のリスク等の高まり等、地域福祉を取り巻く環境も大きく変化してきている中で、8050問題、児童・障害者・高齢者等への虐待、社会的孤立等、地域住民が抱える福祉課題は複雑化・複合化し、制度の狭間への対応も求められています。

こうした課題の解決には、住民同士が互いを気にかけて、支え合う地域づくりと包括的な相談支援体制の充実が不可欠であり、本会では、町が策定した地域福祉計画と同じ基本理念と目標を定めた「第4次上市町地域福祉活動計画」に基づき「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けた取組みを実施いたしました。

基本理念

「つながる にぎわう ささえあう 安心して暮らせるまち 上市」

上市町が策定した地域福祉計画と同じ基本理念と基本目標を定め、2つの計画の連携による効果的な地域福祉活動の推進に努めました。

重点事業

基本目標1 とともにささえあう「ひとづくり」

1-1 地域への理解・関心を高め、福祉に関心を持つ人を増やします

①人に寄り添いささえあう心の醸成

福祉講演会の開催

令和7年1月24日 上市町保健福祉総合センター 研修室

演 題 「落語で学ぼう！特殊詐欺や悪質商法に気をつけて」

講 師 安野家仁楽斎（牧内直哉）氏 ぱう風亭みるみる氏

参加者 85人

②福祉教育の醸成

福祉教育推進委員会の開催

6月26日 学校関係者、PTA、主任児童委員、福祉施設利用者等・26人
・地域で暮らす障害者と実際にパラスポーツを通じてふれあい交流を実施。

③住民参加の福祉活動の推進

(1) 世代間交流事業の実施

地域でのふれあいいきいきサロン、世代間交流会等を開催しました。

(2) ふれあいいきいきサロン事業（共同募金助成金事業）の開催（表1参照）

実施地区 上市、音杉、弓庄、宮川、相ノ木、柿沢、南加積、白萩西部、白萩南部、大岩、白萩東部

実施内容 介護予防教室、健康教室、異世代交流、料理教室、ウォーキング、レクリエーション、講話等

令和6年度 63か所、508回、延べ9,107人参加

令和5年度 64か所、429回、延べ7,604人参加

地区名	参加人数		回数	ヶ所数	令和6年度 実施地区（各町内公民館等）
	R6年度	R5年度			
上市	1,155	810	94	10	東町、新町、森元町、旭町、西町、柳町、天神町2区、天神町3区、カミール、地域コミュニティ
音杉	4,528	3,362	121	11	音杉、北島、湯上野、上法音寺、横法音寺、大坪、稗田、正印、三日市、横法音寺定住促進住宅、稗田
弓庄	343	351	36	3	横越、神田、和合、弓庄
宮川	1,634	1,307	117	13	若杉、若杉新、江又、中小泉、荒田、森尻、石仏、大永田、竹鼻、東江上、弥市、中江上、江上、劔町
相ノ木	232	187	12	9	相ノ木会館、上経田、下経田、放士ヶ瀬、放士ヶ瀬新、久金、相ノ木新町、ひまわり台、丸山総合公園
柿沢	126	136	11	7	柿沢1区、柿沢2区、柿沢3区、柿沢4区、女川、新屋、館
南加積	151	321	6	2	南加積会館、山加積
白萩西部	813	996	58	3	白萩西部公民館、極楽寺、湯崎野
白萩南部	30	58	51	3	白萩南部公民館
大岩	92	72	1	1	大岩コミュニティセンター、日石寺
白萩東部	3	4	1	1	高齢者宅訪問
合計	9,107	7,604	508	63	

1-2 福祉を学ぶ人を支援します

①地域福祉を担う人材の育成

- (1) 地域住民の福祉教育の推進
- (2) 障害者との交流体験の推進
- (3) パラスポーツを通じた地域交流の推進

福祉パラスポーツフェスタ 10月14日 上市町保健福祉総合センター コミュニティプラザ
参加者 138人

②学校や地域における福祉教育・ボランティア活動等への支援

- (1) ボランティア活動オリジナル事業推進校の指定

町内の全小中高校をボランティア活動オリジナル事業推進校に指定し、学校ごとに特色ある活動に取り組みました。

- (2) ティーンボランティアサポーターの委嘱（上市高校生・77人）

富山県デジタルデバイド対策事業スマホサポーター養成研修受講（15人）、上市町ボランティア連絡協議会スマホ教室（全5回）、パラスポーツフェスタに協力しました。

- (3) 福祉に関する感想文の募集

応募 小学生 31点

作文審査会 10月1日（審査員：学校関係者、福祉施設関係者、福祉関係者等）

授賞 最優秀賞1点、優秀賞1点、奨励賞1点

- (4) 福祉施設との連携による出張福祉ふれあい交流の実施

・出張福祉ふれあいプログラム（全1回）

参加者：南加積小学校5年生17人

講 師：NPO法人ワークハウス劔 利用者

・福祉親子バスツアー・ワークショップ（全3回）

NPO法人ワークハウス劔、四ツ葉園、むつみの里と連携し、町内小学校を対象に、地域の障害者と直接ふれあい、ネガティブな印象からの学びではなく、それぞれの強みを感じる事から、福祉について考える機会をつくり、心の醸成に繋がりました。

(5) 世代間交流を通じた地域課題への取り組みの実施

上市高等学校スマホサポーターによるスマホ教室を通じて、高齢者との相互理解を深めると共に地域のデジタルデバイド解消に取り組みました。

(6) 上市町ボランティア活性化交流会 3月7日 参加者：48人

福祉施設、ボランティア団体、地区社協が集う機会をつくり、受け手支え手の垣根を越えた情報交換会を行い、活性化することで絆を深めました。

1-3 ボランティア活動に参加する人を育てます

①ボランティア意識の啓発と情報提供ボランティアセンターの活動強化

広報誌やホームページ等で情報発信

②ボランティア体験事業の充実

NPOへの支援と連携

③ボランティア登録の促進

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催・連絡調整を検討

(2) ボランティア活動相談 609件（令和5年度 757件）

(3) ボランティアセンターへの登録促進 団体登録 43団体 1,221人（令和5年度 39団体 888人）

(4) ボランティア養成事業の促進

・卓球バレー指導者・審判員養成・フォローアップ講習会

1月9日 上市町保健福祉総合センター 2階 研修室

講義：「卓球バレーのあゆみ」等

実技：「ゲームのやり方及び競技規則の説明」等

講師：富山県卓球バレー協会 参加者：20人

○レクリエーション用具の貸出

卓球バレー 19件、ボッチャ 35件、輪投げ 4件、ラダーゲッター 2件

(5) ボランティア連絡協議会活動との連携

ボランティア連絡協議会理事会 6回開催

6月27日 ボランティア連絡協議会自主研修会①

・防災講座「上市町の災害リスクと対策」

講師：富山県防災士会 上田司穂 氏

場所：上市町保健福祉総合センター 2階研修室 参加者：43人

8月5日 ボランティア連絡協議会自主研修会②

・ボランティア団体交流会「活動報告、パラスポーツ体験」 参加者：26人

10月17日、28日、1月21日、22日 ボランティア連絡協議会自主研修会③、④

・上市高等学校スマホサポーターによるスマホ教室（全4回）

講師：上市高等学校スマホサポーター

参加者：10月17日 20人、28日 20人 1月21日 34人、22日 41人

基本目標2 安心して暮らせる「地域づくり」

2-1 だれでも利用できる相談支援体制を強化します

①総合相談体制の充実

(1) 総合相談体制構築

(表2)

相談の種類	相談員	開設日	相談件数		備考
			R6年度	R5年度	
一般相談	社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員	平日 8:30~17:15	267件	256件	福祉サービス利用、生活、介護等
心配ごと相談	民生児童委員・中部厚生センター相談員	毎月第3水曜日 13:00~15:00	3件	7件	生活問題、経済的・心理的問題等
法律相談 (予約制)	弁護士	第2火曜日 9:00~11:00	45件	44件	土地・相続・扶養金 金銭貸借・賠償問題等
生活福祉資金 貸付相談	社会福祉士	平日 8:30~17:15	49件	32件	低所得、障害者、高 齢者世帯等への貸付
結婚相談	結婚相談員 (相談員5人)	第2、第4火曜日 13:00~16:00	221件 成立4組	234件 成立7組	結 婚
生活就労相談	東部生活自立支援セ ンター相談員	毎月第2または 第3火曜日 10:00~11:30	相談者 9人	相談者 10人	健康、就労・定着支 援、対人、家族関 係、家計改善、債 務、コロナ特例貸付 等

(2) 居宅介護支援事業の実施

ア 介護保険事業（居宅介護支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

・居宅介護支援事業の実施（表3参照）

ご本人、ご家族の思いを尊重し住み慣れた地域で自立した生活が出来るよう、介護支援専門員（専任3人）がケアプランを作成しました。

居宅介護支援計画作成者数及び介護給付費（ケアプラン作成）

(表3)

		居宅介護支援		介護予防・日常生活支援総合事業		合計 (円)
		利用者数 (人)	介護給付費(円)	利用者数(人)	受託料(円)	
R6年度	年間合計	1,093	16,680,680	134	619,240	17,299,920
	月平均	91.1	1,390,057	11.2	51,603	
R5年度	年間合計	1,181	13,738,220	96	461,100	14,199,320
	月平均	98.4	1,144,851	8	38,425	
増減		△88	2,942,460	38	158,140	3,100,600

※ 令和6年4月1日、介護給付費算定に関する体制変更を届出 特定事業所加算 なし→加算Ⅲ

イ 介護相談

(3) 相談事業実施機関との連携

(4) 子育て相談との連携

(5) 地域医療連携室、家庭医療センターとの連携

(6) 行政・人権相談、消費・生活相談との連携

②様々な形態による相談の推進

(1) アウトリーチ強化

ア 多職種による世帯丸ごと支援の実施

イ 福祉以外の分野も含めた多職種によるケース検討会の開催

(2) 柔軟な相談体制整備

(3) IT利用の推進

2-2 だれもが参加でき、安心して暮らせる地域づくりを進めます

①ニーズに応じた社会参加への支援

(1) 東部生活自立支援センターと連携し生活就労相談による就労支援の実施

(2) 高齢者のデジタルデバイドの解消

・ 上市高校スマホサポーターによるスマホ教室の実施（再掲）

②誰もが参加しやすい地域福祉イベントの実施

(1) 福祉パラスポーツフェスタ 10月14日 上市町保健福祉総合センター コミュニティプラザ
参加者 138人

パラスポーツを通じて施設利用者、職員、地区社協、ボランティア、上市高等学校、上市中学校生徒等が一堂に会して交流を行いました。（再掲）

又、地元の飲食店に出店を依頼し賑わいを創出しました。

参加者：町内施設利用者、職員、地区社協、ボランティア、上市高等学校、上市中学校生徒等
計 138人

指導員：富山県障がい者スポーツ指導者協議会

(2) パラスポーツ指導者・審判員養成講座（共同募金助成金事業）

・ 卓球バレー指導者・審判員養成・フォローアップ講習会（再掲）

1月9日 上市町保健福祉総合センター

2-3 地域ささえあう体制や仕組みをつくりまします

①地域社会を支えるネットワークづくりの推進

地域ケア会議と連携

町認知症高齢者等見守りネットワーク会議と連携

「上市町高齢者虐待防止ネットワーク事業」と連携

滑川・中新川障害者自立支援協議会との連携

地域精神保健福祉推進協議会との連携

地域生活福祉・就労支援協議会との連携

②住民参加によるケアネット活動や地域づくり事業、サロン活動等の地域福祉活動への支援

(1) ケアネット事業の推進（県社協助成事業）

地域総合福祉推進事業（ふれあいコミュニティ・ケアネット 21）

上市、音杉、弓庄、宮川、相ノ木、柿沢、南加積（7地区）

(2) 地域づくり事業の推進（国庫補助事業）

生活困窮者支援等のための地域づくり事業

年齢や性別・生活環境・属性に関わらず、地域で誰もが安心して生活を維持できるよう、地域共生社会の概念のもとで福祉の推進と居場所づくりの推進を目的とする。

上市、音杉、弓庄、宮川、相ノ木、柿沢、南加積（7地区）

(3) 地域福祉活動推進ネットワーク促進事業

白萩西部、白萩南部、大岩、白萩東部（4地区）

要支援者見守り・サロン活動

(4) 福祉推進員設置

107人委嘱

研修会 1月24日・福祉講演会（落語で学ぼう！特殊詐欺や悪質商法に気をつけて）を
受講・42人

令和6年度地区別ケアネットチーム活動の内容

単位：回（表4）

	見守り	ゴミ出し	買い物 支援	庭仕事	除雪	外出 支援	利用者 宅内	利用者 宅外	合計
上 市	7,354	116	80	16	36	37	62	3	7,704
音 杉	3,923	297	53	0	14	23	34	8	4,352
弓 庄	1143	3	5	9	32	1	1	0	1,194
宮 川	489	4	47	5	21	34	59	321	980
相ノ木	854	106	0	0	20	0	16	1	997
柿 沢	569	28	81	2	2	71	0	68	821
南加積	2,100	55	8	1	35	254	51	17	2,521
合 計	16,432	609	274	33	160	420	223	418	18,569

	見守り	ゴミ 出し	買い物 支援	庭仕事	除雪	外出 支援	利用者 宅内	利用者 宅外	合計
R5 年度	15,972	512	281	43	64	363	115	536	17,886

ケアネット対象者の状況（3月31日現在）

単位：人（表5）

	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	母子・父子世 帯	その他	合計
6 年度	326	13	3	2	0	3	347
5 年度	339	23	4	1	0	9	376

ケアネット地域支援体制の状況 令和6年度 チーム数 273 チーム参加実人数 280 人

令和5年度 チーム数 345 チーム参加実人数 273 人

③地域における問題解決の仕組みの実現

(1) 地区社協連絡会議の開催

（日程 ・ 主な協議題 ・ 出席人数）

4 月 15 日 ケアネット活動台帳の更新について

福祉功労者の推薦について・31 人

6 月 17 日 令和5年度地区社協連絡会議関係活動状況について

町社会福祉大会について・31 人

8 月 19 日 市町村社協ケアネット活動状況報告書（訂正版）について

シェイクアウトとやまについて・31 人

10 月 21 日 ケアネット活動半期分報告について

先進地視察交流会について・30 人

12 月 16 日 福祉推進員の推薦について

地区社協助成金及び来年度の補助金について・32 人

2 月 17 日 地区別福祉推進員の推薦状況について

令和6年度事業報告書及び令和7年度事業計画書の提出について・29 人

(2) 地区社協視察研修会

・11 月 29 日 「射水市金山地区・上市町地区社協連絡会議の情報交換会」

参加者：射水市金山地区 28 人 上市町地区社協連絡会議 12 人

(3) 福祉課題の地区別把握と解決への取組み

ケアネット活動紹介

6 月 30 日 宮川地区ケアネット説明会

7 月 6 日 音杉地区活動調整連絡会

ケアネットチーム員・リーダー研修会（発表者として出席）

9月10日 弓庄地区社協 古本敏子氏

- (4) 町社会福祉協議会法人連絡会と連携した地域課題解決の取り組み
第三者委員会

福祉サービス苦情相談解決窓口の設置及び苦情の受付、対応について助言（苦情 3件）

2月14日 第三者委員会の開催・第三者委員3人 事務局等 10人

- (5) 命のバトン事業の実施（地域歳末たすけあい募金助成事業）

各地区社協を中心に、命のバトン及びバトン内情報シートを更新・設置しました。

（55セット追加配布）

④民生委員・児童委員への研修、情報提供の推進

- (1) 地域住民の身近な相談役である民生委員・児童委員の活動を支援

・10月29日 「長野県上田市丸子第2地区民生委員児童委員協議会との交換民児協」

上田市丸子第2地区と上市町の民生委員児童委員、主任児童委員によるグループワーク

参加者：上田市丸子第2地区 14人 上市町 20人

・12月11日 中新川交流研修会 「県防災士会による防災講座」

参加者：上市町 9人 立山町 10人 舟橋村 7人

⑤地域におけるニーズの把握及び見守り活動の推進

- (1) 地域の福祉ニーズの把握や必要な方への見守りから生活課題の発見に努め、適切なサービスに結び付けています。

基本目標3 安全・安心な「福祉の環境づくり」

3-1 災害時における地域力を強化します

①災害時要配慮者の支援体制づくり

避難行動要支援者登録等台帳整備

災害時の避難支援を希望する方に登録を呼びかけ、名簿として取りまとめたものを加除しました。

②被災者支援と災害ボランティア活動の体制整備

地域のつながりからはじめる支えあう地域づくりとして、モデル地区を設定し災害時支えあいマップづくりを始めました。

災害時ささえあいマップづくり

・災害時支えあいマップ打ち合わせ会

2月16日 森尻公民館

参加者：町内役員、民生委員児童委員、福祉推進員、壮年会長、県防災士会 等 17人

・防災教室・支えあいマップづくり

3月2日 森尻公民館

参加者：町内役員、民生委員児童委員、福祉推進員、壮年会長、町福祉課 等 36人

3-2 地域で安心して暮らせる環境をつくります

①何らかの支援が求められる高齢者や障害者の把握と支援体制の構築

- (1) 訪問介護事業の実施

ア 介護保険事業（訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

イ 障害者自立支援居宅介護事業

- (2) 生活支援事業の実施

ア 介護保険によらない通院介助の支援サービス事業

イ 介護保険によらない生活支援のサービス事業

○介護保険事業の実施（表 6）

訪問介護事業の実施：要介護 1～5 の利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の実施：要支援 1・2 事業対象者の利用者宅を訪問し、利用者と一緒に家事を行い、自立をした生活ができるよう支援しました。

ホームヘルパー 10 人（常勤 5 人、非常勤 5 人）により訪問介護活動を実施。資質向上に努めるとともに、法人本体事業の特性を活かし、介護サービスを通して地域とのつながりに努め、各関係機関と連携を密にしました。

○障害福祉サービス事業の実施

障害者への居宅介護サービスを提供。職員の資質向上に努め、良質で安定した居宅介護を行いました。

○生活支援事業の実施

公的サービスでは対応することのできない多様なニーズに対応し、ホームヘルパーを派遣しました。

○ヤングケアラー支援事業の実施

日常生活に支援が必要なヤングケアラーの属する世帯に対して、ホームヘルパーを派遣しました。

訪問介護の年間利用実績（延べ人数）

（表 6）

	居宅介護		介護予防・日常生活支援総合事業		障害福祉サービス		生活支援事業		ヤングケアラー 8月～		合計額 (円)
	件数 (人)	金額 (円)	件数 (人)	金額 (円)	件数 (人)	金額 (円)	件数 (人)	金額 (円)	件数 (人)	金額 (円)	
令和 6 年度	493	24,672,339	279	5,950,027	89	2,543,451	39	197,000	15 登録者 4	272,160	33,634,977
令和 5 年度	504	28,265,224	287	5,577,865	97	2,782,820	35	86,820	-	-	36,712,729
増減	△11	△3,592,885	△8	372,162	△8	△239,369	4	110,180	15	272,160	△3,077,752

(3) 生きがいデイサービス事業の実施

ア 介護予防と生きがいを目指したおたっしや家指定管理事業の実施（月～金曜日）

イ 介護予防地域支えあいミニデイサービス事業の実施（毎週木曜日）

（地域歳末たすけあい募金助成金事業）

（表 7）

実施事業名	実施事業内容	利用者数等
生きがいデイサービス室管理事業		
おたっしや家 （町指定管理事業）	毎週月～金曜日 5 日実施 健康チェック、介護予防、レクリエーション、小・中・高校生との交流等	65 歳以上の高齢者 延べ 3,365 人
ミニデイサービス事業 （町委託事業）	毎週木曜日 健康チェック、介護予防、入浴等	65 歳以上の高齢者 延べ 760 人

利用者の内訳

単位：人（表 8）

年度		生きがいデイサービス室管理事業 利用料				ミニデイサービス事業 利用料			
		開所日数	男	女	計	開所日数	男	女	計
令和 6年度	合計	243	321	3,044	3,365	48	168	592	760
	1日平均		1.3	12.5	13.8		3.5	12.3	15.8
令和 5年度	合計	231	470	3,254	3,724	48	105	647	752
	1日平均		2	14	15.5		2.1	13.4	15.6

②孤立防止と仲間づくりの推進

(1) 地区サロン活動による場づくりの推進

③虐待の早期発見と支援体制構築の連携支援

3-3 安心してサービスを利用できる仕組みをつくりま

①サービスを必要とする人への情報提供

②町社会福祉協議会の広報・啓発活動の推進

(1) 社会福祉大会や広報誌の発行・ホームページの充実による社協活動周知の徹底

ア 社会福祉大会の開催

○第 51 回上市町社会福祉大会の開催

7月22日 大会実行委員会・17人

9月27日 表彰、受表彰者 15 人、金婚のお祝い 17 組、大会宣言、基調講演 参加総数 289 人

上市町社協会長表彰（敬称略）

社会福祉事業関係者の部 高木道章、立田夏子、中島敦子

社会福祉事業協助者の部 有山静子、伊東好子、小倉嘉文、坂本幸子、高峯美紀子、
谷口和子、土井美奈子、土肥陽子、松井啓子、吉田美喜子
吉中明美

上市町善意銀行理事長感謝状（敬称略）

篤志寄付者の部

劔歌仲間チャリティ歌謡祭

大会宣言 年齢や障害の有無に関わらず、だれもが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向け、地域福祉の更なる推進を決意し、努力することを強く誓う。

基調講演 演題 「地域が支える・地域で支える～災害時の助け合い～」

講師 李 仁鉄 氏

（特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長）

イ 広報誌の定期発行（年 6 回）全戸配布（共同募金助成事業）

ウ 福祉・社協事業情報のホームページへの掲載

3-4 障害者や生活困窮者等への支援を充実します

①障害者への支援

障害者の生きがいづくり事業（共同募金助成金事業） NPO法人ワークハウス劔

②生活困窮者への支援

(1) 生活支援体制づくり

○生活福祉資金の貸付 富山県社協より借受人口座へ直接送金 (町社協：受付業務担当)

ア 本則生活福祉資金

・新規貸付 2 件 貸付中件数 5 件 未償還金 1,310,233 円

イ コロナ特例貸付償還滞納者フォローアップ支援の状況

・貸付総数 178 件 47,475,000 円

【債権債務関係終了】 94 件 52.7%

うち、償還のみによる終了 23 件 12.9% …支援終了

うち、免除のみによる終了 67 件 37.6% …自立支援

うち、免除及び償還による終了 4 件 2.2% …自立支援

【未償還】 84 件 47.3%

うち、償還中、償還期限後等 38 件 21.4% …生活再建支援

うち、償還猶予 30 件 16.9% …生活再建支援

うち、未応答 16 件 9.0% …再案内、フォローアップ支援

○生活困窮者自立支援事業の実施

生活就労相談、支援調整会議 各月 1 回 (富山県東部生活自立支援センターとの連携)

令和 6 年度新規相談受付者 9 人

③生活困窮世帯の子どもへの支援

(1) フードドライブによる生活支援および情報収集

～「もったいない」を「ありがとう」へ～をテーマに各家庭で眠っている食料品等をご寄付いただき、支援を必要とする人や団体に提供しました。

令和 6 年度寄付件数 23 件 (米、お菓子、乾麺等)

令和 6 年度提供件数 106 件 (生活困窮世帯、生活就労相談利用者、ひとり親世帯、要支援世帯等)

令和 6 年度パル常設フードライブ 受領数 食品 667 点 日用品 656 点

④生活困窮者等制度の狭間への対応

3-5 高齢者や障害者、子どもの権利を守る支援を充実します

①日常生活自立支援事業の推進

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等の判断能力が不十分な方が、権利を侵害されことなく、安心して生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を実施しました。

・相談支援件数 994 件

・福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス 契約件数 16 件 (令和 6 年度事業利用者数)

利用者内訳 (認知症高齢者等 5 人、知的障害者 4 人、精神障害者等 6 人、その他 1 人)

(生活保護受給者 2 人、その他 14 人)

・書類等預かりサービス 契約件数 11 件

・生活支援員の配置 12 人

②成年後見制度の支援

③ヤングケアラーへの理解の促進と支援

地域連携研修会「ヤングケアラーと 8050 問題への対応について」

講師：富山国際大学 子ども育成学部 教授 相山 馨 氏

場所：上市町保健福祉総合センター 2 階研修室 参加者：42 人

④子ども食堂や学習支援

(1) 子ども食堂の運営協力、支援が必要な方の情報共有

(2) 放課後児童対策事業 (こどもの城、放課後児童クラブ、学校との連携支援)

(3) 子育てサロンの開設支援

- ・おもちゃの図書館事業（本館—上市児童館・分館—相ノ木こどもふれあい館内）

(4) ひとり親家庭への相談支援

- ・フードドライブの提供により情報収集

○上市町社会福祉協議会 適正な業務執行体制の確立

・役員会等の開催状況

監査 6月5日

理事会 6月13日7人、7月10日みなし決議、3月18日8人

定時評議員会 6月28日9人

評議員会 3月26日9人

評議員選任解任委員会 6月25日みなし決議

・職員資格取得の状況

社会福祉士 5人

精神保健福祉士 2人

介護福祉士 14人

主任介護支援専門員 2人

介護支援専門員 4人

看護師 1人

介護職員初任者研修等 4人

保育士 3人

- ・職員リーダーミーティングを12回開催し、事業運営について協議
- ・職員研修委員会を11回開催し職員研修実施内容を協議
- ・職員研修会を5回開催し職員の資質の向上に努めた

【事例検討会】

開催日 第1回10月4日、第2回11月18日

ファシリテーター・助言者 高岡市社会福祉協議会 事務局次長 古野智也 氏

参加者 社会福祉士、看護師、介護支援専門員、精神保健福祉士、介護福祉士、弁護士、行政職員、東部生活自立支援センター職員など

【伝達研修】 第1回5月20日

災害ボランティアセンター派遣報告「被災地社協・支援者からの現地状況報告会」